印西地区ごみ処理システムコンセプト案

資料 2 で示した将来のごみ処理システムの検討結果と災害時の対応など日常生活の安心・安全についての視点を加え、第 5 回検討委員会資料におけるコンセプト体系図をベースに、従来の衛生処理を目指したごみ処理システムをさらに発展させ、以下の A～C の新たなコンセプトを提案します。

新ごみ処理システムコンセプト（案）

コンセプトA
「地域特性」を活かした先進的な資源循環システムの構築

地域の特性を生かしたエネルギー利用システムを継続・発展させ、先進的な資源循環機能を有するごみ処理システムの確立を目指します。

コンセプトB
「地球環境」と「地域還元」を両立するバランスのとれた模範的都市施設の実現

投入する社会的コストにより得られる効果の最大化を目指すと同時に、枯渇性資源の消費抑制や低炭素社会への貢献を目指し、地球環境と地域還元を両立する、これからの社会に対して模範的となる都市施設の実現を目指します。

コンセプトC
地域の「安心・安全」の確保を目指した、災害時にも対応可能な防災機能の構築

通常時はもとより、震災や水害などにより災害廃棄物が発生した災害時にも対応可能な防災機能を有する都市施設とすることを目指していきます。

視　点	基本方針	具体方針
Ⅰ　地域環境保全・自然共生	1　戦略的（総合的かつ計画的）な環境保全	1-1　環境影響を最小限にとどめる施設
		1-2　運転管理の安全性、操作性、保守性の確保
		1-3　ライフサイクルの長期化
Ⅱ　資源循環・低炭素社会	2　先進的な総合都市システム	2-1　高度なサーマルリサイクル
		2-2　施設の省エネルギー化
		2-3　収集運搬の効率化
		2-4　マテリアルリサイクルの推進
Ⅲ　日常生活の安心・安全	3　災害時対応の拠点整備	3-1　住民の日常生活の安全・安心を確保
		3-2　災害廃棄物の処理に対応
		3-3　災害時緊急避難場所としての整備
Ⅳ　啓発・情報発信	4　「体験」と「発信」ができる総合啓発拠点	4-1　環境学習機能、情報発信機能が充実したプラザ機能
		4-2　啓発・展示機能をもつ熱回収施設
		4-3　減量効果を促す啓発機能
Ⅴ　地域調和	5　総合的な余暇・文化・福祉ゾーン	5-1　地域と調和した建物の意匠、シンボル的な煙突
		5-2　温水プールなどの地域還元・住民利用機能
Ⅵ　経済性	6　費用対効果に優れたごみ処理システム	6-1　施設の建設と維持管理に係る経済性の確保
		6-2　プラントの増設と建替計画への適切な配慮